

コンテンツ パラドックスのお客さまたちが描く、100年後の日本の景色。

『日本未来百景』ついにオープン!



2016年8月に設立15周年を迎えたパラドックス。その節目をきっかけに、これまでお世話になってきた経営者のみなさまに「100年後の未来を語っていただき、それを記念本にまとめさせていただきませんか」とご相談。すると、志あふれる企業46社分の「西暦2116年の日本の未来のことば」が集まり、「せっかくだからこれを1枚の絵にしようじゃないか!」という案が出てきました。イラストは誰に描いていただくか……?そこで白羽の

矢が立ったのは、愛らしく繊密なタッチが特徴的なアーティストの「uwabami」さん。さらにはベストセラーを多く手がけるライターの上阪徹さんに経営者たちのことばをまとめていただき、ついに完成したのが、この「日本未来百景」です。パラドックスのホームページのTOPページにバナーリンクがあります。よろしければどうぞご覧くださいませ。日英表記ですので外国の方にもご紹介いただけます。



メディア掲載 あの本も、この本も、現在発売中!

本屋で会えるパラドックス。

パラドックスの
クリエイティブ制作事例が
掲載されている
現在発売中の書籍をご紹介します。



▲『ブレーン広告年鑑 2016』



▲『タイトルまわりのデザイン表現』



▲『コピーが刺さる広告デザイン』

(後編につづく)

そして、ついにダウン……。朝は起きられないし、PCの前に座ってもキーボードを打つことができない。なぜか身体が動かない。なんとか医者までタクシーで向かい、療養がはじまりました。

「やばい!カラダが動かないっ!」なんとか力を振り絞って、先輩に送ったメール。あれは10年前の冬だったと思う。

当時の私は、まさに駆け出しのディレクターで、自分を指名してくれるお客様もつきはじめたころ。多いときには週に20本をこえる広告をつくり、仕事が深夜に及ぶこともよくありました。でも、お客様の懐深く入っていく仕事は楽しくて!ときにはクライアントの社長に行きつけのお店に連れて行ってもらったり、「御社の課題はここだと思えます!」なんて偉そうな話を聞いてもらったり。何よりお客様に喜ばれるのは大きなやりがいでした。

その後、だんだん社員数が増え、リーダーとしてチームを任せられました。とはいえ社内最年少。マネジメントするメンバーは年上の先輩ばかり。どうマネジメントしていいかわからず、いつまでたってもプレイヤーを脱することができませんでした。膨大な制作量を抱え、忙しさに加えてリーダーとしてのプレッシャーもあり、徐々に気持ちが追い込まれていきました。

中堅社員が綴る暗黒時代。
そして、光が見えた瞬間。

あの時のトビネル

第7回

鈴木ユウスケ

(前編)

「働きがいのある会社」 2年連続で選ばれました。

世界約50カ国で展開している世界最大級の意識調査機関 Great Place to Work® から2017年版日本における「働きがいのある会社」ランキングが発表され、従業員25-99人部門でパラドックスがベストカンパニーに選ばれました。なお、パラドックスは2016年につづき2年連続の選出となります。

このランキングは従業員意識調査を基に選出され、選出企業は優良企業として

グローバルで高い評価を得ています。GPTWのホームページにて詳細の情報がありますので、よろしければご覧ください。



▲<Great Place To Work 2017>
URL : <http://www.hatarakigai.info>

広報 いま、最も勢いのあるSNS、はじめました。

ことばとデザインを 紹介するインスタグラム。



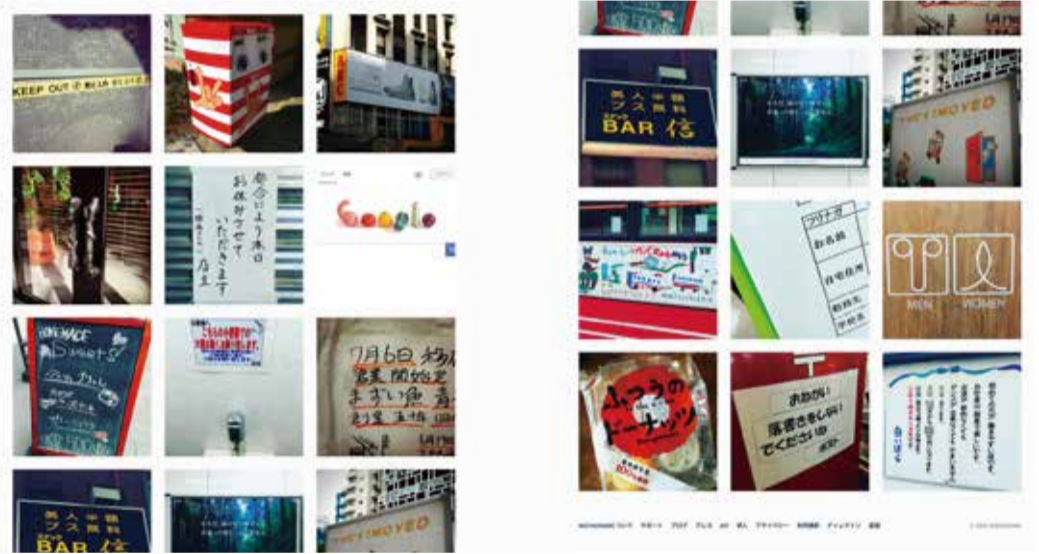
▲こちらがパラドックスのInstagramアカウントです。「paradox_pdpr」で検索してくださいね。

パラドックスでは、これまで、FacebookやTwitterのSNSアカウントを持っていましたが、やはり、いまの時代にやっておきたいのがこと「インスタ」とInstagram。

20~30代の人たちにとってはSNSと言えば「インスタ」の時代。パラドックスとしても、もっと学生たちに向けて情報発信をしていきたい思いがあり、いよいよインスタのアカウントを開設しました！

とはいえ、インスタは「写真」が

主体のメディア。私たちが「新作のフラベチーなう★」ですとか「今日のコーデあげるよ(^_^)」という投稿をアップしていても、どなたもあまり興味がないと思い、悩みました。そこで思いついたのが、「街や駅などで見かけた広告やデザインの画像をアップする」という方針。よろしければご覧ください。ときどき、パラドックスがつくったクリエイティブの事例もアップしていきますのでおたのしみに。



▲日々の投稿の数々。広告はもちろん、飲食店のトイレの張り紙や、ケーキ屋さんの看板、バスやポストまで。

健康なカラダと、 働きやすい環境づくり。

パラドックスでは、コーポレート職のメンバーたちが主導して、働きやすい職場づくりの推進を行っています。この時期ですと、風邪をひかない丈夫なカラダをつくるための栄養ドリンクの無料支給や、仕事で疲れたカラダを

癒してくれるための出張マッサージ、乾燥しているオフィスに湿度をプラスして感染病への対策、ときには出張オーダースーツづくり（費用は個人負担）まで。いつもコーポレートのメンバーのみならず、ありがとうございます～!!(涙)



▲昨年末には話題の「R-1」を1日1本、全メンバーに無料支給！ ▲出張マッサージの様子。Zzz...



▲オーダースーツづくり会。 ▲ついに業務用の加湿器を導入！桁違いのミスト感です。

輝くウ！パラドックス流行語大賞！（2016年度）

もうすぐ3月末。つまり、年度末。年度末といえば、やはりその年度を振り返るべく、パラドックス流行語大賞を開催したいと思います！（それは年末だろ、というご指摘はお受け付けしていません・・・）右にご紹介したノミネート単語から見事受賞するのは、どのことばになるのでしょうか。次号、おたのしみに！

ルーキーズ	PDPR	たしかによしたに
真摯さ	15の昼	業務効率化
バナナ	禁煙	何時だろう
15周年	ぐぬぬ...	井手之宮殿下
エクスペリエンス ディレクター	なるほどですね	みよた
沖縄キックオフ	カドデ	ビジョンズ

▲最終ノミネートの単語たち。だれもが知っている「ああ、それは流行ったよね！」というワードから、完全なるパラドックスの内輪ネタまで。詳しいことばの意味も、次号ご紹介いたしますね。

みなさま、ごぶさたしております。2017年、一茶目のPDPRの発行をぶいにできましたこと、関係者のみなさまに感謝申し上げます。また、年号を2016のみにしていただき、誠にありがとうございました。これから、こまめを通り、月に1度発行されるので、ご愛読よろしくお願いいたします。
『PDPR』編集長